

2020年国勢調査は9月30日が締め切りです！



この国勢調査には、イリノイ州居住者全員の統計が必要であることをIDHSから改めてお伝えいたします。米国国勢調査局の自己回答期限は**2020年9月30日**です。国勢調査は、[My2020census.gov](https://my2020census.gov)にアクセスしてオンラインで回答するか、**1-844-330-2020**に電話して回答してください。また、詳細については、**987987** に **SMS** を送信するか（メッセージとデータには通信料が適用される場合があります。[利用規約](#)をご確認ください）、census.illinois.govにアクセスしてご確認ください。

SNAP追加支援

イリノイ州福祉局は、連邦政府が補助的栄養支援プログラム（SNAP）対象の全世帯に対して緊急手当を9月まで継続することを承認したと発表しました。この手当は、対象世帯がパンデミック中に各世帯規模に応じた最高額のSNAP手当を受給することを保証しています。対象世帯は何もする必要はありません。SNAP手当を申請または管理するには、abe.illinois.govにアクセスしてください。

2020年National Recovery Month（全国回復月間）



9月を「回復月間」として周知し受け入れていただくために、ソーシャルメディアで実施する#RecoveryBelongsキャンペーンをイリノイ州福祉局（IDHS）より発表いたします。この取り組みでは、薬物の過剰摂取でお亡くなりになられた人々の人生をたたえ、回復過程にある人々の命を祝福し、薬物使用による害を減らすために必要なツールについての意識を高めるための機会を提供します。イリノイ州福祉局の薬物使用防止および回復部門（IDHS/SUPR）では、薬物の過剰摂取による死亡は防止可能で、治療が有効で回復可能であるというメッセージを広めるよう、各組織に奨励しています。

ハームリダクションのサービスを提供している最寄りの組織を見つけるには、[イリノイ州ヘルプライン](#)をご覧ください。個人がネットワーク上で回復サポートのオプションを見つけることができるよう、IDHS/SUPRでは、[デジタル回復サポートページ](#)を作成しました。International Overdose Awareness Day（国際過剰摂取啓発デー）やNational Recovery Month（全国回復月間）の詳細（その他の資料の入手場所や組織のイベントを宣伝する方法など）については、[こちらのサイト](#)をご覧ください。

組織がイベントの一環としてソーシャルメディアを使用する予定がある場合は、各投稿に@ILHelplineのタグ付けをして、#RecoveryBelongsを追加してください。

IDHS ソーシャルメディア

もしよろしければ、IDHSの各ソーシャルメディアをフォローしてください。IDHSの各アカウントをフォローすると、IDHSとつながり、常に最新の情報にアクセスすることができます。IDHSの各アカウントへのリンク：[Twitter](#)、[Facebook](#)、[YouTube](#)、[LinkedIn](#)

新しいメンタルヘルスプログラム

イリノイ州福祉局 (IDHS) は、イリノイ州の居住者に対し追加のサポートを提供できるように設計された新しいメンタルヘルスプログラムを最近発表いたしました。これまでに、危機におけるメンタルヘルスサービス、Call4CalmのSMS回線、移行期の生活センター、巡回による医療やメンタルヘルスのチーム、低所得層による問題行動の医療、コミュニティ介入サービス、ホットラインの時間延長、リビングルームプログラム、州全体の移行期に対するコミュニティケアおよびサポートプログラムなど、数多く追加したリソースに対する資金を増額または投入してきました。

メンタルヘルスに関してIDHSが提供するサポートやサービスの詳細については、[こちら](#)をご覧ください。サービスの総合リストについては、サービス詳細ページの「Supports (サポート)」のリンク、特に「[List of Mental Health Services & Treatments \(メンタルヘルスのサービスと治療のリスト\)](#)」をご覧ください。サービス提供者については、ホームページのリストを使用するか、オフィスロケータを使用して、オフィスの種類と郡 (クック郡の場合は郵便番号を含む) として「メンタルヘルス」を入力して見つけることができます。

住宅支援

イリノイ州住宅開発公団 (IHDA) では現在、新型コロナウイルス感染症の感染拡大により住宅ローンを支払うことができない家族を支援することを目的としたプログラムへの申請を受け付けています。住宅ローン緊急支援 (EMA) では、今年の3月から12月までの支払いを埋め合わせるために、最大15,000ドルを住宅ローン融資会社に直接支払うことで約10,000世帯をサポートいたします。申請は9月4日まで受け付けています。さらにサポートが必要な申請者は、ema.ihda.orgにアクセスするか、IHDAのコールセンター (312-883-2720) またはフリーダイヤル (888-252-1119) にお問い合わせ下さい。聴覚障害や難聴のある方、言葉の不自由な方は、Navicore Solutions (877-274-4309 (TTI)) に連絡すると、無料の支援を受けることができます。

IDHS 雇用機会



イリノイ州福祉局 (IDHS) では、当局の使命を推進するためにキャリア採用を行っています。IDHSは機会均等雇用者であり、州全体で13,200人以上の従業員で構成されていますが、常時、雇用の機会を提供しています。バーチャル就職説明会やリクルートイベントにご参加頂くと、当局の採用情報について詳しく知ることができます。IDHSの採用に関するイベントの一覧は、[こちらのサイト](#)からご覧いただけます。